



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2011～2012 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「人として生きる」

◆会長 平林 英一 ◆幹事 新宮 一郎 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 水川 巧

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

| | 会員数 | 出席会員 | 出席 | Make-up | 出席率 |
|--------------|------|------|------|---------|--------|
| 本日 900 回 | 49 名 | 49 名 | 38 名 | — | 77.55% |
| 前々回 898 回 | 49 名 | 49 名 | 42 名 | 3 名 | 91.84% |

<点 鐘> 会長 平林 英一

<ロータリーソング> 我等の生業

<四つのテスト>

<本日のゲスト>

国際ロータリー第 2630 地区

地区職業奉仕委員長 河田 勝正 様
(鈴鹿西 RC)

<会長の時間> 会長 平林 英一

今日は職業奉仕委員会のプログラムの日です。
地区職業奉仕委員長河田勝正様には、飛騨高山に遠いところ鈴鹿からおいでくださりありがとうございます。卓話よろしく願います。

職業奉仕には、
高い倫理基準の
実践が大事です。
私の税理士業界
において、最近
非常に倫理観の
危機が現れてい
ます。



名古屋国税局内
で、多額の脱税

の指導そして本人自身もかかわるという悪質な行為により、懲戒となりました。この事件は明らかな脱税事件であり許されるべきことではないのですが、贈与税、そのほか消費税がらみの悪質と思われる租税回避の還付請求の事件があります。

租税回避とは、脱税でも節税でもなく、形式的には合法の行為であるが、不自然不合理な行為をもって税負担の軽減を図ることです。

その典型的な一例が武富士の海外での親から子への株式贈与です。最高裁まで行き納税者が勝ちました。また、マンション建設で自動販売機を設置して消費税の課税売上割合から、還付請求するなど、これらは、その後税制改正で対処するようになりましたが、

最高裁の判断が、租税法主義を通さなければならない以上、納税者租税公平主義の観点から、どう考えるか、国税当局、税理士、公認会計士が職業倫理を重んじなければと、考える次第です。

<幹事報告> 幹事 新宮 一郎

◎地区広報・情報委員長より

・CLP勉強会のご案内

日 時：12月10日(土) 13:00～15:00

会 場：ホテル パストール

登録料：1,500円

出席要請者：会長・幹事・副会長

会長エレクト・副幹事

○熊野ロータリークラブより

・台風12号の義援金のお礼状

○上野東ロータリークラブより

・創立30周年記念誌

<岐阜県環境生活部人権施策推進課長より>

・人権だよりNo.47



<本日のプログラム>

職業奉仕委員会 島 委員長

本日は地区職業奉仕委員長の河田さんにお越し頂きました。

それでは卓話を宜しく願います。



『ロータリーにおける職業奉仕に
 に関する一考察』
 国際ロータリー第 2630 地区
 地区職業奉仕委員長 河田 勝正 様

一、はじめに

10月は、RI指定「職業奉仕月間」であり、総てのクラブとロータリアンが、ロータリーの職業奉仕の理想を実践し、又職業奉仕の特別プログラムを実施することを推進している。

ロータリアンは、あらゆる有用な職業の価値を認め、自分の職業を律し道徳的水準と品位を高めることに努めると共に、業務を通じて職場や地域社会で「奉仕の理想」の推進に専念すべきである。

そこで奉仕の理想という至上命令に対し、その理念追求は我々ロータリアンのまたなき務めであろう。

二、個別的具体的展開

さて、職業奉仕の意義と限界について、即ち**本質追求の方法論は、(1) 問題意識を明確に認識**することである。職業奉仕に課せられた諸問題を解決する基本姿勢は、職業奉仕の課題を単なる「所与」として受止めるのではなく、現実のロータリーにおける職業奉仕の考え、活動を明確に把握する独自の、自分自身の理論構成はどのようなものか——である。

ポール・ハリスいわく「ロータリーは哲学である」。故に、自分自身で考え行動した結果、自分に身に付いた「ロータリー観」「ロータリー実践」が重要な要素である。

続いて**職業奉仕の諸問題に対する取組み方の第(2)の基本的政策は「史的考察」**である。

1905年ロータリー創設のアメリカ資本主義の発展過程をみるに、それはあたかも資本主義経済が、産業資本の段階から金融資本の段階へ、あるいは競争資本の段階から独占資本の段階への転換期に該当している。

そこにおいて「著しい社会経済の発展の陰で」**私企業の「商業道徳の欠如」「モラルハザート(倫理観欠如)」**が重大な経済病弊となり、その克服を職業上、その意識革命がロータリーを生み出した。

ロータリーの史的考察のもと、明らかに創生期から職業という問題が重要視されている。

結論として**職業という領域にロータリーの本質が存し、「職業奉仕」がロータリーの生命であり、ロータリーが他の奉仕団体と一線を画する根拠を認識**するものである。



その第(3)は、**五大奉仕との関連性において把握**することである。そこに上部構造論「的」思考を取入れることにより、より一層職業奉仕の意義と限界が鮮明になる。

三、おわりに

「**職業奉仕とは何か**」、それは取りも直さず「**ロータリーとは何か**」に相通ずるものである。

結論を言えば、ロータリーとは、自己の職業を通じて地域社会へ奉仕するものであり、奉仕の理想実現という目的論的思考のもとに、その判断・評価・行為等が重要視されるものである。

帰結する処、職業奉仕の最終的存在性は、商道徳、倫理性の基底にある「**愛の追求**」であり、「**人間愛**」の探求に他ならない。こゝにロータリー100有余年存続の精神的・物質的生成基盤がある、ものと思惟する。

究極の一言

「ロータリーの魂を 我が魂として 奉仕の理想の論理貫徹を——」

Rotary with Philosophy of Human Love!

ロータリーとは 人間愛の哲学をもって

<11月のお祝い>

♪ 会員誕生日 ♪

| | |
|-------|-------------|
| 仲谷 政美 | S 19年11月 1日 |
| 高原 清人 | S 32年11月 2日 |
| 橋本 修 | S 23年11月12日 |
| 山本 辰男 | S 27年11月21日 |
| 黒地 重雄 | S 27年11月25日 |
| 清水 幸平 | S 26年11月26日 |

♪ 夫人誕生日 ♪

| | | |
|-------|-----|--------|
| 都竹 太志 | あやこ | 11月 4日 |
| 平林 英一 | 紀子 | 11月 6日 |
| 村瀬 祐治 | ひとみ | 11月 8日 |
| 高原 武夫 | 優子 | 11月24日 |
| 松之木映一 | 洋子 | 11月26日 |
| 岡崎 壮男 | さとみ | 11月29日 |

♪ 結婚記念日 ♪

| | |
|-------|-------------|
| 高原 清人 | S 56年11月 2日 |
| 足立 常孝 | S 53年11月 8日 |
| 岡崎 壮男 | H 4年11月 8日 |
| 村瀬 祐治 | S 59年11月10日 |
| 山本 辰男 | S 53年11月14日 |
| 永田 富次 | S 41年11月17日 |
| 和田 良博 | S 54年11月17日 |
| 周 信夫 | H 5年11月23日 |

おめでとうございます



お誕生日を祝して

<ニコニコBOX>

本日は、卓話をさせていただきます。よろしくお願致します。
 地区職業奉仕委員長 河田 勝正 様

地区職業奉仕委員長 河田勝正様 本日は卓話をよろしくお願致します。
 理事役員一同

河田地区職業奉仕委員長様、本日は遠い所、当クラブの為に
 お越し頂きありがとうございます。卓話をよろしくお願
 致します。昨日は、妻の誕生日のお花をありがとうございました。毎月お祝いが続きまして幸せです。

平林 英一

地区職業奉仕委員長 河田勝正様 本日はよろしくお願
 致します。先日高山市展の書道の部で娘が2度目の市長賞、
 女房が佳作を頂きました。出産したばかりの娘が良く頑張
 ったと感心しました。本日から貼り出しました「次年度理
 事役員表」は手が痛たくて書けないと言っていましたが無理
 して書いてくれたものです。あまり上手くない感じがす
 がすいません。

松之木 映一